

かならずお読みください

- この検査は医療保険が使えませんので、全額負担となります。
- がんを発症していない方でも、検査を受けることができます。その場合は総合がん検診センターにお問い合わせください。
- がん患者の方は主治医を通してご相談ください。
- 検査を受けるにあたり、遺伝カウンセリングが必要です(別途料金※)。
- 検査はご本人、血縁者の病歴などをふまえて、適切なコースをご提案いたします。
- 遺伝性腫瘍に関する遺伝子は、この検査ではわからない未知の遺伝子変化も存在します。
- 検査には4mLの採血が必要です。
- 検査の実施は、アメリカの検査会社 Ambry Genetics 社(コニカミノルタグループ)で行います。
- 検体は個人情報保護に基づき、匿名化された状態で送られます。
- 検査結果はおよそ2ヶ月ほどでお伝えできる見込みです。

※ 遺伝カウンセリング料

1時間	5,500円(税込み)
当院通院歴のある方 1時間	3,300円(税込み)
2回目以降	3,300円(税込み)
月2回	月曜のみ

遺伝子パネル検査のコース

コース名	対象のがん種	金額(税込み)
CancerNext	多数のがん種に対応 36遺伝子	396,000円
BRCANext	乳癌・卵巣癌中心 18遺伝子	289,300円
ColoNext	大腸癌を中心 20遺伝子	295,900円
PancNext	膵臓癌を中心 13遺伝子	271,700円
RenalNext	腎癌を中心 20遺伝子	295,900円
Prostate Next	前立腺癌を中心 14遺伝子	273,900円
BrainTumor Next	脳腫瘍を中心 19遺伝子	339,900円

※他にも検査のコースがあります。
詳細は遺伝カウンセリングの際にご相談ください。

お問い合わせ

地方独立行政法人 宮城県立病院機構
宮城県立がんセンター 総合がん検診センター
Tel: 022-384-3151 (がんセンター代表)
Mail: mcc-kenshin@miyagi-pho.jp

がんになりやすい体質を調べる

遺伝性腫瘍 パネル検査

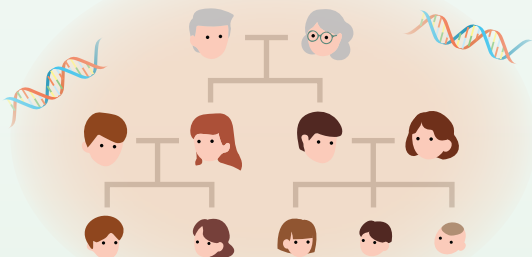
〈自由診療〉



地方独立行政法人 宮城県立病院機構
宮城県立がんセンター 総合がん検診センター

遺伝学的検査とは

- 時々「うちはがんの家系なんです」と耳にすることがあります。実際、日本人の2人に1人はがんを患うと言われていますが、遺伝性のがんは数%です。現在ではその原因となる遺伝子の変化が数多く判明してきています。
- 親から子に伝わる遺伝子は、身体を構成する全ての細胞に原則すべて同じものが備わっています。遺伝学的検査は血液中の細胞を用いて遺伝子の変化を調べる検査です。がん遺伝子パネル検査などのがん組織の遺伝子検査ではありません。
- 遺伝子の変化を調べ、「がんになりやすい体質」を明らかにすることで、その後の適切なフォローにつなげていくことができます。そして、遺伝性かどうかは、お子様やご両親、ごきょうだいを始めとする血縁者全体にわたる大切な情報です。
- 検査を受けるにあたっては、個別に詳しい説明と共に、お気持ちを整理できるよう、当院では遺伝カウンセリングの体制を整えています。さらに検査後も皆様に寄り添い、適切に支援して参ります。



検査の流れ

